

平成 21 年 10 月 13 日

保護者のみなさま

寒河江市立南部小学校

校長 佐藤 藤彰

新型インフルエンザ発生に伴う対応について（お願い）

本日、保護者からの連絡により、本校で 4 名の児童が新型インフルエンザと診断されたことがわかりました。 4 年 1 組で複数の感染者が出ており、明日から 1 週間学級閉鎖の措置をとることになりました。今後も同一学級に複数の感染者が確認された場合、学級閉鎖等の措置をとらなければならない状況になります。

新型インフルエンザへの対応につきましては、これまででもお願いしてきたとおりですが、改めて下記の点につきまして、ご理解ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

記

<ご家庭へのお願い>

① これまでお願いしてきた、毎朝の検温と健康観察を引き続き徹底してください。

少しでも熱があつたり、体調不良の場合には、無理をせず早めに休養するようにしてください。また熱が高い、のどが痛いなど、インフルエンザが疑われる場合は、医療機関を受診してください。

② 「インフルエンザ」と診断を受けた場合は、必ず学校に連絡してください。（休日の場合には担任に連絡をしてください。）

インフルエンザの場合、出席停止になります。出席停止期間は「解熱後 2 日間を経過するまで」です。ただし、お医者さんの指示をうけた場合は、指示に従ってください。また、本人の体調を考慮し、無理をせずゆっくり休養してください。

③ せきが出る、のどが痛い場合は、必ずマスクをかけさせてください。

④ 不要な外出はひかえ、ご家庭でもうがい・手洗いを励行し、規則正しい生活を送るなど予防に留意してください。

<学校での対応>

- ・始業前の健康観察を十分に行い、体調不良の児童については早めに早退などの措置をとる。
- ・中間休み、給食前、清掃後、さらに必要に応じて全校でうがい・手洗いを実施する。また手指の消毒薬を使用する。
- ・全校朝会などを中止するとともに、学級、学年間の交流を自粛する。
- ・放課後はなるべく学校にのこらないようにし、早めの下校を促す。